

貸借対照表

株式会社 プラックス

2024年2月29日

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	【 235 】	【 流 動 負 債 】	【 29 】
現金及び預金	6	買掛金	4
売掛金	3	未払金	10
商品	1	未払費用	4
貯蔵品	0	未払法人税等	4
前払費用	3	未払消費税等	4
関係会社短期貸付金	221	預り金	0
未収入金	0	仮受金	0
立替金	0	賞与引当金	3
仮払金	0		
預け金	0		
【 固 定 資 産 合 計 】	【 36 】	【 固 定 負 債 】	【 12 】
(有形固定資産)	(5)	退職給付引当金	5
建物	4	資産除去債務	6
工具器具及び備品	2	その他固定負債	1
(無形固定資産)	(1)	負債合計	41
ソフトウェア	0	【株主資本合計】	230
電話加入権	1	(資本金)	20
(投資その他資産)	(30)	(資本剰余金)	0
敷金保証金	22	資本準備金	0
長期貸付金	0	その他資本剰余	0
長期前払費用	0	(利益剰余金)	210
繰延税金資産	7	その他利益剰余金	210
		繰越利益剰余金	210
		純資産合計	230
資産合計	271	負債純資産合計	271

個別注記表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品	総平均法による原価法
貯蔵品	最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 …………… 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産は旧定率法
平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産は定率法
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)
並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物
については定額法を採用しています。
- (2) 無形固定資産 …………… 定額法
- (3) 長期前払費用 …………… 均等償却

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。
- (2) 賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しています。
- (3) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しています。

4. 収益及び費用の計上基準

設計監理業務においては内装工事の施工を行っており、顧客に引き渡した時点で収益を認識しております。
また、飲食業務においては顧客へ料理を提供し、対価を受領した時点で収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- (1) 消費税等の処理方法
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- (2) グループ通算制度の適用
株式会社TSIホールディングスを通算親法人とするグループ通算制度を適用しています。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 12,515,789 円

株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数
普通株式 400 株